

指定管理者管理運営状況評価

1 概要

(1) 施設名称

施設名	県立鴨川青少年自然の家
指定管理者	公益財団法人千葉県教育振興財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
評価対象年度	令和3年度
第三者評価の有無（今回）	無
施設所管課	教育庁教育振興部生涯学習課

(2) 施設の設置目的等

設置目的	青少年自然の家は、団体生活を通じて青少年を自然に親しませ、青少年の健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理者が行う業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ① 青少年の団体生活訓練に関すること。 ② 青少年の自然観察、自然探求その他の自然に親しむ学習活動の指導に関すること。 ③ 青少年の体育、レクリエーション及び野外活動の指導に関すること。 ④ 青少年教育指導者の研修に関すること。 ⑤ 前各号に掲げるもののほか、青少年自然の家の目的を達成するために必要な業務。

(3) 施設の運営状況

年度	利用者 (人)	事業費等の内訳（千円）				
		指定管理料 (A)	その他維持 管理費(B)	使用料等 県収入(C)	県の収支 (C-A-B)	(参考) 利用料金
元	59,859	102,708	7,074	103	△109,679	14,080
2	18,924	103,650	23,093	105	△126,638	3,352
3	25,235	117,484	126,952	61	△244,375	4,560

※その他維持管理費・・・維持補修費、委託料、工事請負費、備品購入費（指定管理料に含まれるものを除く）

2 評価結果

(1) 管理運営状況評価

評価項目	評価	評価理由等
管理業務の実施状況に関する事項	施設の設置目的・法令等の遵守等	A ・法令等を遵守し、施設の設置目的に沿って適切に実施されている。 ・個人情報保護は規定に則り、適切に管理するとともに、全職員に対して研修を行った。
	安全性の確保	A ・施設職員へ研修を行い、安全対策・事故防止策に努めている。
	適切な管理運営	A ・委託業者による清掃業務の他、施設職員による環境整備を定期的 に実施している。
	適切な財産管理	S ・保守点検が定期的に行われ、施設環境の保全に努めている。 ・施設内の必要箇所の修繕を積極的に行っている。
事業の企	事業の実施	A ・施設周辺の自然を生かした事業を実施している。

画運営に	(必須事業)		・ 共催事業を通じて地域との連携を深めている。
関する事項	サービスの向上 地域の連携等	A	・ 利用者の満足度を高めるために、利用者の意見や要望に対して積極的に取り組んでいる。 ・ 地域や学校、鴨川市、ボランティアなどと連携を図りながら、様々な事業を展開している。
施設利用状況に関する事項 利用者数 稼働率 料金収入		A	・ Facebook などの SNS を活用した情報発信が積極的に行われている。 ・ 利用料金収入は適切に管理されている。
運営体制		A	・ 職員研修が充実しており、職員の育成が適切に行われている。
収支状況 財務状況		S	・ 空調の温度設定等に積極的に取り組み、管理経費削減に努めた。 ・ 財務状況について、特に問題はない。
利用者意見の反映 利用者満足度		A	・ 利用者からの意見や苦情について、適切に対応している。 ・ 利用者満足度は90%を超える高い評価を得ている。
総合評価	良好		各項目の合計得点 22点/30点満点 (73.3%) 各項目の評価点数の平均点 2.2点

(2) 特記事項

特記事項	特に評価される点	・ 施設環境の保全のため、施設修繕を積極的に行っている。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・ 継続的な事業参加ができる施設ボランティアの確保が望まれる ・ 地域の自然環境を生かしたより魅力的な体験活動プログラムの開発が望まれる。
	前年度評価で改善が望まれると指摘された点とその改善状況	(改善が望まれるとされた点) ・ 閑散期における利用者拡充のためのさらなる具体的方策が望まれる。 ・ 今後の施設運営を見据えたボランティア育成のための活動が望まれる。 (改善状況) ・ 閑散期対策として「鴨青まつり」を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止とした。 ・ 主催事業で高校生ボランティアを活用した。

(3) その他

第三者評価における その他の意見	・ 第三者評価は実施せず（令和5年度に実施予定）
---------------------	--------------------------